



辻川山公園の妖怪たち

11月は「子供・若者育成支援強調月間」です

青少年の育成は
大人一人ひとりの責務

次代を担う子どもたちは、親等の家族にとっても、社会にとっても、大きな可能性を秘めたかけがえのない存在です。全ての子どもたちが自己肯定感を育み、自己を確立し、社会との関わりを自覚し、心身ともに健やかに成長することは、社会全体の願いです。

まず、大人自身が、大人社会のあり方を見直すとともに、社会の基本的なルールを身をもって伝えていくことが大切です。「大人が変われば、子どもが変わる」意識を持って、子どもの成長のためにできることを考えてみましょう。

家庭のあり方を 振り返ろう

家庭は子どもにとって人格形成の行われる最初の場所です。

親であるみなさんは、家庭の重要性を認識し、家庭でのしつけのあり方や親の役割について考えましょう。そして、子どもが生涯にわたって健康で豊かな人間性を育むため、食育の推進、生活時間の改善等により、子どもの生活習慣を見直しましょう。また、スマートフォンを始めとするイ

ンターネット接続機器等との過剰な接触時間を見直し、家族との直接的コミュニケーション時間を増やしましょう。

地域で一体となって 青少年の育成を

青少年の育成支援は、家庭を中心として、行政、学校、企業、地域等、社会全体で取り組むべき課題です。

全ての人が青少年の健全育成に関わっているという意識を持ち、互いに助け、支えあえる地域づくりに努めましょう。また、子どもの安全確保の取組、有害環境への適切な対応、いじめの未然防止と早期対応など、地域が一体となった取組を進めましょう。

青少年の多様な社会参 加活動を支えよう

青少年が同世代や異世代との多様な人間関係を経験しながら、社会的自立に必要な主体性や協調性を育み、積極的に社会へ参画していけるよう支援することが重要です。

そのために、大人のみならず、子どもたちと一緒に学び、世代をこえて、地域の行事やボランティア活動、スポーツクラブなどに参加するよう心がけましょう。

(社会教育課)

～支えよう 輝くひとの 夢みらい～



人権・青少年健全育成 フェスティバルのご案内

日時 12月9日(土) 9:30～12:00 (開場9:00)
場所 エルデホール メインホール **入場無料**
内容 第1部 小・中学生の主張、体験発表
第2部 講演
小中学生の人権ポスター、標語の展示 ほか

演題 「LD(学習障害)の挑戦！
算数0点から新聞記者に」
～苦手は得意でカバー 個性を伸ばして生きる～

講師 フリーライター 大橋広宣さん



～講師プロフィール～

NHK教育TV「ハートをつなごう」発達障害特集出演を機に、同ホームページ内ブログ「計算できんで何が悪いとや！」を連載(2006～2011年)。「バリバリの学習障害(LD)」としてさまざまな苦難に直面しながらも、大学卒業後、地元新聞記者として活躍。学習障害などの発達障害への正しい理解を求めて活動中。

みなさんぜひお越しください。

青少年補導委員に 会長感謝状

去る10月26日に開催された第50回兵庫県青少年補導委員大会で、継続して(5年間)青少年の健全育成に尽力された委員の方々に、兵庫県青少年補導委員連合会会長から感謝状が贈られました。

【兵庫県青少年補導委員連合会会長感謝】

楠田道廣さん(西治)

おめでとうございます。今後とも、地域の青少年健全育成のため、ますますのご活躍を祈念いたします。
(社会教育課)

行事予定(11月18日~12月6日)				
月	日	曜日	時間	行事
11	18	土	11:00	おはなし会
11	25	土	14:00	子ども映画会 「日本の昔ばなし きき耳ずきん ほか」
12	6	水	11:00	えほんのじかん
12月7日(第1木曜日)資料整理のため休館				

家に忘れられている本はありませんか？

夏休みに借りられた課題図書、自由研究の本、旅行の本など、役目を終えた図書館の本が家に残っていませんか？

もし返却期限をすぎて、忘れられている本があれば、すぐにお返しく下さい。



新 着 図 書

八千種研修センター 図書室

☎22-1564

一般書11冊

「弟は僕のヒーロー」ジャコモ・マツアリオール
 「ざんねんな偉人伝」 真山 知幸



“ココロ豊かなふくさき”を願って

“広げようフラワーボランティアの輪”

福崎町内の花壇などのお世話をしているボランティアの活動予定(11/20~12/20)をお知らせします。ぜひボランティア活動にご参加ください。

みどりのグループ

- 11月22日(水) 9:00 ~ 文化センター花壇
- 12月6日(水) 9:00 ~ 七種川沿い新町花壇
- 12月20日(水) 9:00 ~ 元JA八千種前花壇

問い合わせ先 文化センター ☎22-3755
 (コミュニティ推進専門員)

オータムコンサート 5人の世界的ソリストによる 至福のピアノ五重奏

入場無料



日時 11月18日(土) 14:00~15:30 (13:30開場)

場所 エルデホール メインホール

出演 音楽の館ヴィルトーゾピアノ五重奏団

シューベルト生誕220年記念コンサートで、世界的ピアニストのフック教授がウィーンから来日公演します。コントラバス、チェロ、ヴィオラ、ヴァイオリン、ピアノの素敵なハーモニーをお楽しみください。

主な曲目(変更になる場合があります。)

ピアノ五重奏編曲版NHK大河ドラマ主題歌「井伊直虎」、「真田丸」
 シューベルト作曲ピアノ五重奏曲イ長調「鱈」
 各楽器独奏による名曲披露

問い合わせ先 文化センター(☎22-3755)

文化センター行事予定(11/19~12/18)

神崎学園

日時: 11月30日(木) 10:00~12:00 専門講座
 12月7日(木) 13:20~15:20 専門講座

福寿学園

日時: 12月7日(木) 10:00~12:00 専門講座
 12月14日(木) 10:00~12:00 専門講座

サルビアセミナー(公開講座)

日時: 12月15日(金) 13:30~15:00

演題: 「西郷隆盛の生涯

~2018年NHK大河ドラマ『西郷どん』を通して~」

講師: 古典文学講師・バニラシティ

代表 森田充代さん

上記公開講座は、一般の方も参加していただけます。どうぞ、お越しください。



食育通信

田原幼稚園『冬野菜作りに挑戦!』

夏野菜を育てて収穫に成功した4歳児。自分たちの育てた野菜の味は格別でした。次は冬野菜作りに挑戦です。



「寒くても大きくなるの?」「雪が降ったらどないするん?」子どもたちからは心配の声が…。みんなで調べてみると、寒い冬でもたくましく育った野菜は、栄養がたっぷり!体を温めたり、風邪をひきにくくする働きがあることを知りました。

ブロッコリー、カリフラワーの苗を植え、二十日だいこんの種をまきました。いろいろな野菜の姿を見ながら、旬を知り、苦手な野菜も食べられるようになってほしいと願っています!



『食の世界』を広げていきます。読書の秋、園だよりでも『絵本を通じた食育』を呼びかけ、保護者への啓発をはかっています。

また、食育絵本の読み聞かせをとおして、『食』への関心を高めています。食べる楽しさから、好き嫌いの克服や食事のマナーなど、

もっと! 知ってほしいもち麦のこと

いよいよ、もち麦の種まきのシーズンです。

農家は、稲の収穫がおわった田んぼから、溝をつくって水はけを良くしたり、土づくりのための肥料をまいたり、大忙しです。

今年は、6つの営農組合と5人の認定農業者等が、40ヘクタールの田んぼでもち麦を栽培します。



水はけを良くするための溝

「土づくり資材をまいているところ」

おめでとうございます! 兵庫県高齢者特別賞受賞



(左)山下恵美子さん・(右)山本富美子さん 兵庫県高齢者特別賞を受賞されました。

9月21日、兵庫県公館で開催された平成29年度兵庫県高齢者の集いで、山下恵美子さんと山本富美子さんが、

90歳以上の方で徳行にすぐれ、永年にわたり勤労にはげみ、現在も健康的に活躍し、その功績が特に優れている方に贈られるものです。

今後とも、ますますのご活躍、ご健康を祈念いたします。(健康福祉課)

播州福崎秋祭り

写真募集!!

祭りの見どころや自慢の屋台など、秋まつりの写真を募集します!

お寄せいただいた写真は、福崎町ホームページに掲載します。



応募についての詳細は福崎町ホームページでご確認ください。

(<http://www.town.fukusaki.hyogo.jp/0000001509.html>)

問い合わせ先 企画財政課企画係(内線232)

明治150年

平成30年(2018年)は、明治元年(1868年)から起算して満150年に当たります。



政府では「明治150年」関連施策として、地方公共団体や民間も含め、全国で取組を推進しています。詳細は以下のホームページを御覧下さい。

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/meiji150/portal/>



第43回遠野市産業まつり
町長 橋本省三

雨にも負けず！

10月7日・8日と、友好都市岩手県遠野市の産業まつりに参加しました。初日はあいにくの雨でしたが、多くの方が福崎町の物産テントに来てくださいました。今年は特にもちむぎ麵が好評で、精麦ほか、ほぼ全ての商品が完売でした。

最近はおち麦関連商品の売れ行きが好調で、もち麦食品セン

ターの29期上半期損益計算では大きな利益が上がっています。生産者の方々の努力に報いることができよう検討しています。22日の衆議院議員総選挙、第32回八千種研修センターまつりも一日中雨となりました。選挙は、期日前投票は好調でしたが、当日は大きく影響を受けました。大事な選挙ですから関心は高かったと思いますが、残念でした。反対に、研修センターまつりは雨にもかかわらず多くの人で大変な盛り上がりでした。日頃の活動が息づいており、地域のみなさんの生きがいづくりの場になつていきます。大変うれしい時間を過ごすことができました。

役場職員の紹介 第16回



社会教育課長
大塚久典

福崎町教育委員会は、学校教育課と社会教育課の2課で組織されています。

社会教育課は、文化センター、エルデホール、体育館、スポーツ公園、図書館、柳田國男・松岡家記念館、歴史民俗資料館、大庄屋三木家住宅、青少年野外活動センター等多くの施設を所

管しており、住民の皆様にも、それら施設を快適に利用していただけるよう努めています。

また、社会教育委員会、補導委員会の事務局の役割を持つほか、人権教育、青少年健全育成の推進にも取り組んでいます。また文化財の関係では、ほ場整備の埋蔵文化財調査も行っています。

これら様々な分野の業務を充実し、住民一人ひとりが生きがいのある人生を過ごせる、生涯学習社会の構築を目標に取り組んでまいります。

老人芸能慰安会を開催しました

9月27日、文化センターで「老人芸能慰安会」を開催しました。



出演者は、曲芸のジャグラーみぞんさん、漫才の三吾・美ユルさん、落語の桂文福さんでした。

ジャグラーみぞんさんのショーでは、次から次へと披露される曲芸に驚きの連続で盛り上がり、三吾・美ユルさんの漫才

では、親子ならではの掛け合いに会場は笑いの渦となりました。

最後をしめくくる桂文福さんの落語では、市川やもちむぎ、柳田國男など福崎町の話を取り入れた落語に会場は大いに盛り上がり、笑いを通して会場に一体感が生まれました。



老人芸能慰安会をとおして、みなさんに楽しいひとときを過ごしていただくことができました。

(健康福祉課)

～遠野市との友好交流事業～

遠野市産業まつりに参加しました

福崎町と遠野市は平成26年に友好都市宣言をし、交流を深めています。

今年10月7日・8日に「第43回遠野市産業まつり」が開催され、町長と松岡議員が開会式に出席しました。また、会場ではもちむぎ麵の試食や商品販売を行い、福崎町の特産品のPRを行いました。



もちむぎ麵は初日に完売、もちむぎ精麦も昨年の倍の量が売り切れてしまうほどの人気でした。

また、9月にオープンした遠野市の新庁舎には福崎町を紹介するパネルのほか、職員力作のガジロウも展示されていました。ガジロウは遠野でも大人気のようです。

(総務課)

